Ever Progressing System

2013年9月期（第23期）
決算説明会

イーピーエス株式会社
代表取締役会長　厳　浩
代表取締役社長　田代　伸郎

Ever Progressing System

2013年11月20日

EPS Corporation

目　次

Ever Progressing System

1. 決算概要（第23期）
2. 今期計画（第24期）
3. 今後の事業展開

Ever Progressing System

目　次

Ever Progressing System

1. 決算概要（第23期）
2. 今期計画（第24期）
3. 今後の事業展開

Ever Progressing System

第23期　EPSグループの事業セグメント

Ever Progressing System

国内事業

CRO　EPS・EP-Mate・e-Trial・LSG　他

SMO　EP-Mint

CSO　ファーマネットワーク・メディカルライン

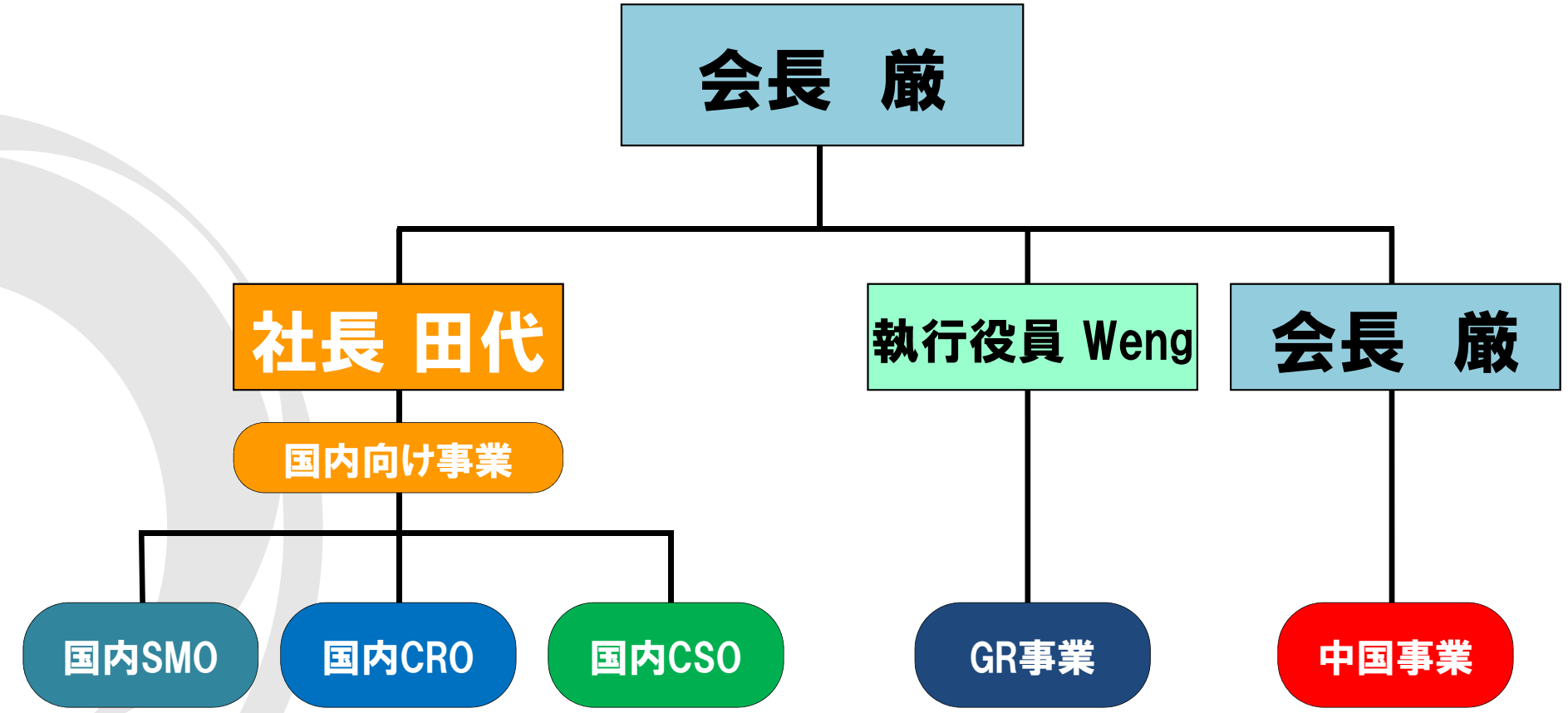
海外事業

GR事業（Global Research）　EPS GR事業部・益新国際（上海）・GRI（USA）
EPS GR（旧GCRC）（2013年8月より）

中国事業　EPS 中国事業部・益新（中国）・EPI（蘇州）

第23期　EPSグループ経営体制

Ever Progressing System



経営戦略本部(EPS): 常務　関谷

管理本部（EPS): 常務　折橋

EPS Corporation

第23期　決算概況（連結）

Ever Progressing System

決算概況（連結）

単位：百万円

	前期実績	期初計画	修正計画（8/1）	実 績	前期比（%）	修正計画達成率（%）
売上高	35,202	40,717	37,834	37,584	106.8	99.3
営業利益（%）	5,174 (14.7%)	5,492 (13.5%)	3,496 (9.2%)	3,497 (9.3%)	67.6	100.0
経常利益（%）	5,091 (14.5%)	5,506 (13.5%)	3,396 (9.0%)	3,540 (9.4%)	69.5	104.2

売上高・営業利益とも期初計画を下回るものの修正計画をほぼ達成

前期比では増収・大幅減益

主な要因は国内事業の不振

第23期　決算概況（単体）

Ever Progressing System

決算概況（単体）

単位：百万円

	前期実績	期初計画	修正計画（8/1）	実 績	前期比（%）	修正計画達成率（%）
売上高	20,752	23,170	21,187	21,418	103.2	101.1
営業利益（%）	3,660 (17.6%)	3,800 (16.4%)	3,270 (15.4%)	3,053 (14.3%)	83.4	93.4
経常利益（%）	3,751 (18.1%)	3,931 (17.0%)	3,496 (16.5%)	3,269 (15.3%)	87.2	93.5

期初計画は未達になるものの
修正計画はほぼ達成

前期比では3%増収ながら、営業利益・経常利益は10%強の減益
主な要因はﾃﾞｰﾀﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ業務の高採算案件終了・赤字ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄの対応・原価ｺﾝﾄﾛｰﾙの問題

第23期　セグメント別決算概況

Ever Progressing System

セグメント別 売上高

単位：百万円

	前期実績	期初計画 売上高	修正計画 売上高	実績	前期比 (%)	修正 計画比 (%)
国内CRO事業	22,378	25,391	22,105	22,344	99.8	101.1
国内SMO事業	5,905	6,700	5,723	5,703	96.6	99.7
国内CSO事業	5,892	6,000	5,686	5,666	96.2	99.6
Global Research事業	1,187	1,477	1,644	1,769	149.0	107.6
中国事業	410	1,809	3,153	3,291	802.7	104.4

国内CRO事業：期初計画と比較し大幅減収。ﾃﾞｰﾀﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ業務は前期比で減収ながら、その他の業務（ﾓﾆﾀﾘﾝｸﾞ・医療機器等）は前期比で増収

国内SMO事業：期初計画と比較し大幅減収であるが、ほぼ前期並み、修正計画通り

国内CSO事業：期初計画と比較し減収であるが、ほぼ前期並み、修正計画通り

GR事業　：ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ治験の獲得と海外拠点の拡充により、前期比で50%の増収

中国事業　：医療機器販売事業（益通）の開始と開発権等の売却により、飛躍的な増収を達成

第23期　セグメント別決算概況

Ever Progressing System

セグメント別 営業利益

単位：百万円

	前期実績	期初計画	修正計画	実績	営業利益率(%)	前期比(%)	修正計画比(%)
国内CRO事業	4,266	4,439	3,016	2,858	12.8	67.0	94.8
国内SMO事業	786	938	322	400	7.0	50.9	124.2
国内CSO事業	599	422	91	30	0.5	5.0	33.0
Global Research事業	▲ 8	77	▲ 134	▲52	-	-	-
中国事業	▲477	▲389	226	256	7.8	-	113.3

国内CRO事業：期初計画および対前期比で大幅減益。主にﾃﾞｰﾀﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ業務において高採算案件の終了・赤字ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ・原価ｺﾝﾄﾛｰﾙの影響

国内SMO事業：開発動向、新規案件の受注に備え前倒しで増員したことにより大幅減益。下期は回復基調

国内CSO事業：MR派遣業務における稼働率低下や派遣MRの採用に係る経費の増加から大幅減益

GR事業：円安による影響や運用コストの増加等により減益

中国事業：好調な医療機器販売事業と開発権等の売却により黒字転換、大幅増益

第23期　セグメント別受注実績

Ever Progressing System

受注実績（セグメント別）

単位：百万円

	受注高	前期比（%）	受注残高	前期比（%）
国内CRO事業	22,634	101.8	30,163	103.4
モニタリング業務	11,407	105.9	15,513	103.8
データマネジメント業務	7,587	92.5	12,612	96.9
その他業務（医療機器等）	3,640	112.0	2,039	166.6
国内SMO事業	5,203	73.9	7,220	94.7
国内CSO事業	5,911	109.2	4,111	108.2
Global Research事業	2,767	428.8	3,759	156.9
中国事業	2,951	1,572.6	61	58.4
合　　計	39,466	111.1	45,315	105.1

国内CRO事業：ﾃﾞｰﾀﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ業務が低迷するものの、国内CRO事業としての受注高は前期比2%増加
受注残高は3%増加

国内SMO事業：受注高は前期に対し26%減少したが、受注残高は昨年の9割強を維持、下期は回復基調

国内CSO事業：安定した受注が続いており、受注高・受注残高ともに増加

GR事業　　：M&Aの効果もあり、順調な受注が続いており、受注高は大幅増

中国事業　　：医療機器販売が好調であり受注高は大幅増であるが、在庫が回転するため受注残高は減少

目　次

Ever Progressing System

1. 決算概要（第23期）
2. 今期計画（第24期）
3. 今後の事業展開

Ever Progressing System

第24期　EPSグループの事業セグメント

Ever Progressing System

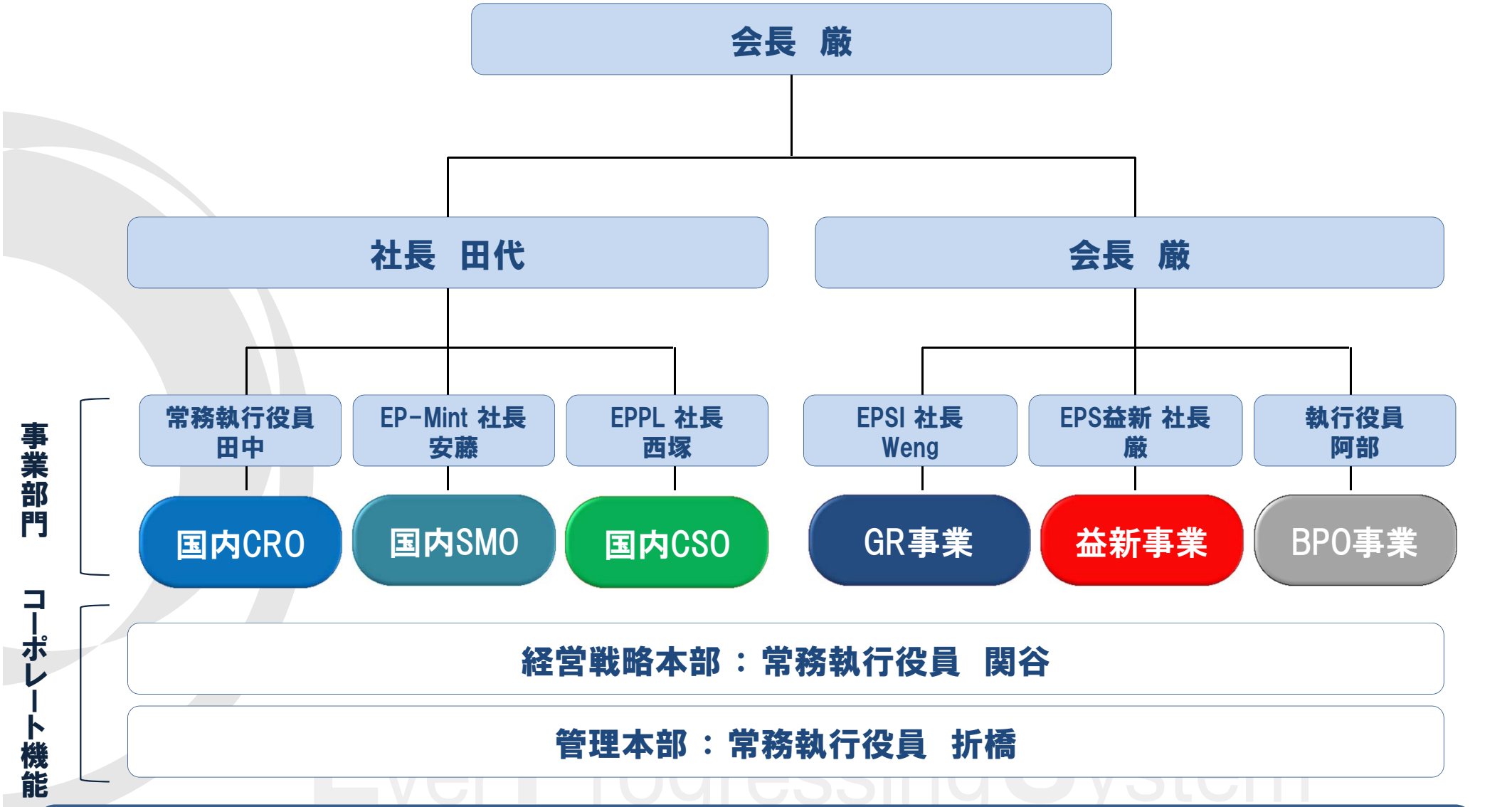
国内事業	CRO事業	EPS, EP-Mate, e-Trial
	SMO事業	EP-Mint
	CSO事業	EPファーマライン（2013年10月合併により設立）
海外事業	GR事業（Global Research）	EPSインターナショナル（2013年10月設立） 益新国際（上海），GRI（USA），EPS GR（旧GCRC）
	益新事業	EPS益新（2013年10月設立），益新（中国）　他
その他グループ関連	BPO事業	EPI（2013年12月新設），EPI（蘇州），EMS, EPS山梨
	その他	EPBiz, LSG

EPSグループの事業セグメントと各社の業務内容等一覧

Ever Progressing System

事業セグメント	社名	業務内容	代表者	本資料中での略号
国内CRO事業	イーピーエス株式会社	持株会社 CRO業務全般	代表取締役会長　厳　浩 代表取締役社長　田代　伸郎	EPS
	株式会社イーピーメイト	派遣型CRO業務	代表取締役社長　木羽　泰男	EP-Mate
	イートライアル株式会社	IT系CRO業務（EDC等）	代表取締役社長　河野　覚	e-Trial
国内SMO事業	株式会社イーピーミント	SMO業務全般	代表取締役社長　安藤　秀高	EP-Mint
国内CSO事業	株式会社EPファーマライン	コントラクトMR業務・医薬品関連コールセンター業務	代表取締役社長　西塚　淳一	EPPL
GR 事業	EPSインターナショナル株式会社	Global Research事業統括	代表取締役社長　Dan Weng	EPSI
	益新国際医薬科技有限公司	CRO業務全般（中国）	総経理　Dan Weng	益新国際（上海）
	EPS Global Research, Inc.	CRO業務全般（米国）	CEO　Dan Weng	GRI（USA）
	EPS Global Research Pte. Ltd. （旧）Gleneagles CRC Pte Ltd	CRO/SMO業務全般（アジア）	CEO　Dan Weng	EPS GR
益新事業	EPS益新株式会社	益新事業統括（日本）	代表取締役社長　厳　浩	EPS益新
	益新（中国）有限公司	益新事業統括（中国）	董事長　厳　浩	益新（中国）
BPO事業	EPI株式会社	BPO業務サービス（日本）	代表取締役社長　阿部　裕明	EPI
	益新健康科技服務（蘇州）有限公司	BPO業務サービス（中国）	董事長　厳　浩	EPI（蘇州）
	EMS株式会社	BPO業務サービス（日本）	代表取締役社長　阿部　裕明	EMS
	株式会社イーピーエス山梨	BPO業務サービス（日本）	代表取締役社長　村上　一徳	EPS山梨
その他	株式会社イーピービズ	シェアードサービス	代表取締役社長　折橋　秀三	EPBiz
	エルエスジー株式会社	非臨床試験関連業務	代表取締役社長　只野　健	LSG

第24期　EPSグループ経営体制



責任と権限の明確化（グループ経営の推進）

第24期　通期業績計画（連結）

Ever Progressing System

連結業績計画

単位：百万円

	前期実績	今期計画	前期比（%）
売上高	37,584	40,961	109.0
営業利益（%）	3,497 (9.3%)	4,110 (10.0%)	117.5
経常利益（%）	3,540 (9.4%)	4,150 (10.1%)	117.2

売上高は、9%の成長を計画

営業利益・経常利益とも、17%超の成長を計画、利益率は10%

国内2事業（CRO・SMO）の回復および成長事業の寄与を見込む

第24期　通期業績計画（単体）

Ever Progressing System

単体業績計画

単位：百万円

	前期実績	今期計画	前期比（%）
売上高	21,418	22,508	105.1
営業利益（%）	3,053 (14.3%)	3,258 (14.5%)	106.7
経常利益（%）	3,269 (15.3%)	3,266 (14.5%)	99.9

GR事業部門・中国事業部門の独立による影響があるものの増収増益を計画

モニタリング業務は大型案件の受注等により好調を見込む
データマネジメント業務は利益率改善

第24期　通期業績計画（セグメント別）

Ever Progressing System

単位：百万円

事業領域		売上高（計画）	前期比（%）	営業利益（計画）	営業利益率（%）	前期比（%）
国内事業	CRO	23,233	111.0	3,469	14.9	117.1
	SMO	6,500	114.0	900	13.8	225.0
	CSO	5,700	100.6	107	1.9	356.7
海外事業	G R	2,500	141.3	▲ 40	-	-
	益 新	3,600	117.1	▲ 51	-	-
その他グループ関連		3,461	-	▲ 76	-	-

国内CRO事業：大型案件の受注や収益改善の徹底により、15%の営業利益率を目指し増収増益の見通し
国内SMO事業：提案型営業の推進や生産性の向上により成長路線へ回帰し、14%の営業利益率を確保
国内CSO事業：2社の合併による業務効率化等により、増益の見通し
G R 事業　　：拠点拡充等により増収ながら、先行的投資を優先
益新事業　　：安定的な収益拡大を目指すが、先行的投資を優先
その他ｸﾞﾙｰﾌﾟ関連：売上の3分の2はBPO・ｼｪｱｰﾄﾞｻｰﾋﾞｽ等の内部取引

第24期の施策（セグメント別ー国内事業）

Ever Progressing System

国内CRO

- リソースの確保（モニタリング）
- PMの強化：不採算プロジェクトの減少（データマネジメント）
- 事業会社としてのマネジメントの確立

国内SMO

- がん領域施設の拡大とがん領域経験CRCの育成による領域の強化
- 提案型営業の推進による受注拡大
- 品質の確保とスピードアップによるプロジェクト進捗管理の推進

国内CSO

- 規模拡大による営業力強化
- コールセンターサービスとMR活動を融合させた新サービスの提案
- 組織固めと新しい事業モデルの確立

第24期の施策（セグメント別ー海外事業）

Ever Progressing System

GR事業

- 営業の強化（特に、日系製薬企業向け）
- エリアカバレッジの充実と組織固め
- M&Aの模索

益新事業

- 医療機器事業の販売強化と現地生産体制の立ち上げ
- 医薬品事業におけるJVによるプラットフォーム化
- 専門商社モデルの確立（投資とリターンの管理強化）

第24期の施策（グループ経営）

Ever Progressing System

グループ経営元年

○　各事業セグメントにおける自主経営

○　グループ横断的な機能の明確化と実行

目　次

Ever Progressing System

1. 決算概要（第23期）
2. 今期計画（第24期）
3. 今後の事業展開

Ever Progressing System

今後の事業展開（5つのテーマ）

Ever Progressing System

1. 国内CRO+SMOで「No1」を目指す
2. 国内CSOでリーディングカンパニーを目指す
3. Global Research事業はアジア・パシフィックでの
   リーディングカンパニーを目指す
4. 益新事業を新たな成長エンジンへ
5. BPOによる効率化の推進

Ever Progressing System

今後の事業展開（計数目標）

Ever Progressing System

（単位：億円、％）

	2014年9月期			2018年9月期		
	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	平均増収率	営業利益率／金額
国内CRO	232.3	34.7	14.9%	300.0 ～ 350.0	6.6% ～ 10.8%	15.0～16.5%
国内SMO	65.0	9.0	13.8%	80.0 ～ 100.0	5.3% ～ 11.4%	13.5～15.0%
国内CSO	57.0	1.1	1.9%	80.0 ～ 100.0	8.8% ～ 15.1%	7.0～10.0%
GR事業	25.0	△ 0.4	-	45.0 ～ 60.0	15.8% ～ 24.5%	5.0～10.0%
益新事業	36.0	△ 0.5	-	80.0 ～ 120.0	22.1% ～ 35.1%	5.0～10.0%
BPO事業*	6.2	0.6	10.0%	15.0 ～ 20.0	24.8% ～ 34.1%	5.0%
ｸﾞﾙｰﾌﾟ連結	409.6	41.1	10.0%	600.0 ～ 750.0	10.0% ～ 16.3%	70～100

* BPO事業はセグメント間売上を除いております

今後の事業展開（Global Research事業）

Ever Progressing System

EPSインターナショナル（日本）
- Global Research本社機能
- 日本のオペレーション・営業

益新国際 上海日新
- 中国を中心とした統括機能
- 中国におけるCROサービス

EPS GR（旧GCRC） EPS Singapore
- アジア各国でのCROサービスの中核機能

GRI（USA）
- 米国におけるEPSの営業・マーケティング拠点

EPS Korea
- 韓国におけるCROサービス

EPS 台湾・TTMC
- 台湾におけるCROとSMOサービス

Global Research事業（地域カバレッジ）

Ever Progressing System

日本とアジアを中心としたグローバルソリューション



グローバルに15の国と地域に28拠点を展開

今後の事業展開（益新事業）

Ever Progressing System

3つのキーワード

① 日中
② ヘルスケア産業
③ 専門商社



益新（中国）

製薬・医療機器・ヘルスケア関連企業

医療機関

一般消費者

益新株式会社

製薬・医療機器・ヘルスケア関連企業

4つの事業形態

① コンサルテーション
② プロジェクト（商品）ベースでの協業
③ マイナー出資
④ メジャー出資

EPS Corporation

第24期　益新事業構造

Ever Progressing System

EPS

（日本）

EPS益新

（中国）

益新（中国）



医療機器事業

- 益通（蘇州）：販売
- 益通（南通）：製造

“ＰＬ経営”

医薬品事業

- ＧＥＰ：創薬
- 益新四薬：ジェネリック
- 益信開元基金：輸入薬

“ＢＳ経営”

医薬医療サービス

- 益欣新科：ＩＴ
- 家庭医生Online

周辺事業

- 清華大学「日中医学基金会」
- 益新学校
- 益新ビルメンテ＆SS

“サポート機能”

ありがとうございました。

お問い合わせは、広報室までお願いいたします。
TEL；03-5684-7826
E-Mail； ir@eps.co.jp

註：本資料は、決算短信をベースに加工したものです。本資料は現時点での予定であり、将来を約束するものではありません。
資料の中の数値の一部はグループ間取引を含んだデータも含まれています。そのため会社ごとの正確な決算数字とは異なる場合があります。

EPS Corporation